

輸出事業計画

※申請者名：センナリ株式会社、品目：食酢、調味酢、ソース

1. 輸出における現状と課題

【現状】

- ・今から約20年前に飲む酢をアジアで販売しようとしたことをきっかけに輸出に取り組みはじめ、現在ではフランスを中心としたEU諸国やイギリス、アメリカなど約20か国に輸出を行っている。
- ・2018年5月には国際規格FSSC22000認証を取得しており現在も継続中である。

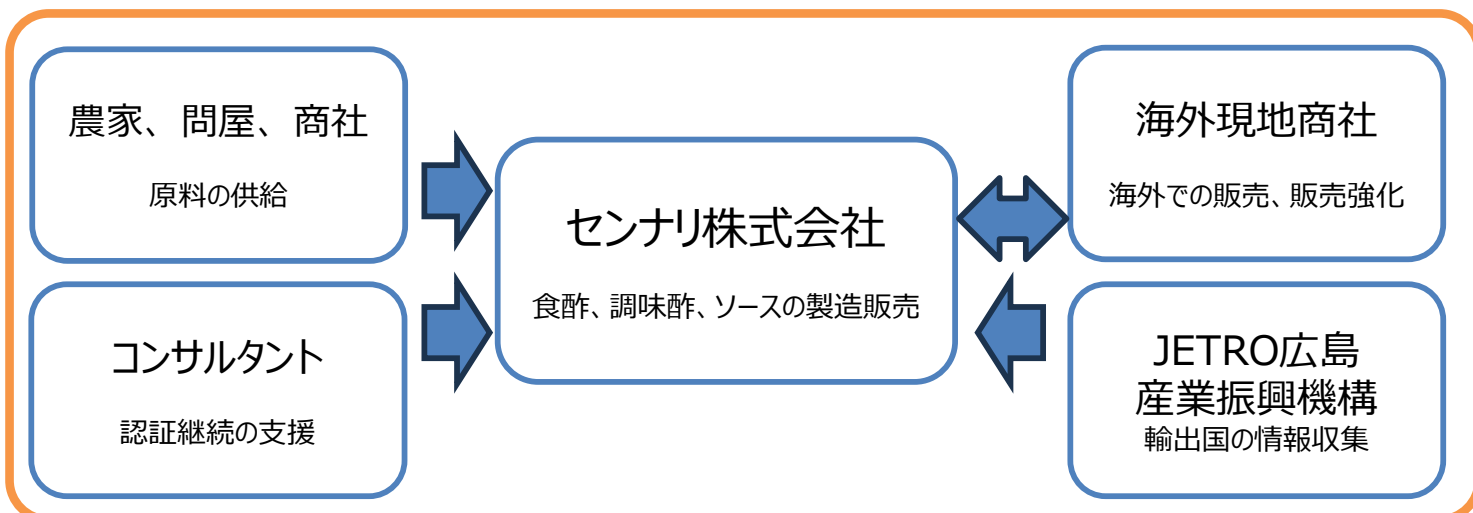
【課題】

- ・現在業務用食酢の取引があるイギリスの商社から小売用食酢の取引要望があるが、要望された容器に対応できる容器洗浄器がなく、FSSC22000認証を更新することが困難である。
- ・イギリスへの輸出は業務用がメインであり小売用商品の割合が少ない。
- ・アメリカへの輸出では現地商社との取引がほとんどない。
- ・EUの規制に対応していない動物性加工済原料を使用しているため商品の提案が取引先にできない。

2. 輸出事業計画の取組内容

- ・FSSC22000認証に対応したエアー洗浄機能が追加された容器洗浄器へと更新する。
- ・FSSC22000認証を更新する。
- ・イギリスへの輸出では、小売用食酢をきっかけに、調味酢やソースの輸出増大を図る。
- ・主にレストランと取引しているアメリカ現地商社と取引を開始し、さらなるアメリカへの輸出増大を目指す。
- ・EUの規制に対応する動物性加工済原料を用いた輸出用製品の開発、提案を行い輸出製品の増加を目指す。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



輸出事業計画

※申請者名：センナリ株式会社、品目：食酢、調味酢、ソース

4. 輸出目標額

※輸出先国と輸出する農林水産物・食品の現状及び目標金額を記載すること

品目:食酢	現状 (2021年度)	目標年 (2029年度)
輸出額(千円)	9,647	27,610
輸出量(L)	28,122	63,925
輸出先国	イギリス、台湾、アメリカ、 フランス	イギリス、台湾、インドネシア、 アメリカ、フランス
品目:調味酢	現状 (2021年度)	目標年 (2029年度)
輸出額(千円)	19,376	21,870
輸出量(L)	16,965	18,520
輸出先国	イギリス、台湾、アメリカ、 フランス	イギリス、台湾、インドネシア、 アメリカ、フランス
品目:ソース	現状 (2021年度)	目標年 (2029年度)
輸出額(千円)	3,179	4,750
輸出量(L)	4,511	7,505
輸出先国	イギリス、台湾、アメリカ、 フランス、	イギリス、台湾、インドネシア、 アメリカ、フランス